

子どもたちの感性豊かな提言をまちづくりに

子ども模擬議会

今年で14回目となる「子ども模擬議会」が、7月17日(金)、市議会本会議場で開催されました。

市内に20ある小学校から子どもたちの代表として6年生20人が「1日議員」となり、中川市長ら市執行部に「温暖化防止」、「地域防災計画」、「土浦駅前活性化」など小学生の視点から、将来の土浦について鋭い質問を投げかけました。

今号では、子ども議員の質問と市の答弁の概要を紹介します。



青色防犯パトロール車



質問者

土浦市をもっと安全な町にするために

斗利出小
塚本 啓太さん



答弁者 市長

皆さんが「自分たちの力でできること」を常に考え行動を続けることで、とても住みやすい土浦が、できあがってくると思います。どうぞ、その気持ちをいつまでも持ち続けてください。

市では、すべての市民の皆さんが犯罪のない安心した生活ができるよう、「安心で安全なまちづくり条例」を制定し、防犯教室の開催や青色防犯パトロール車を使った巡回活動、フアクスによる緊急連絡網の整備、駅への防犯カメラの設置など、市民の皆さんと一緒にさまざまな防犯活動を続けています。

また、子どもたちや地域を不審者などによる犯罪被害から守るため、警察署をはじめ学校やPTA、町内会、防犯団体など多くの皆さんとお互いに協力して防犯活動に取り組んでいます。

今、皆さんにできることは、「一人だけで登下校しない」、「夜遅く出かける」、「知らない人にはついて行かない」、「知らない人の車に乗らない」など、犯罪に巻き込まれないようにすることです。

最初にもお話ししましたが、自分たちに何ができるのかを考えながら、素晴らしい土浦市をつくっていきましょう。

質問者

学区の防犯対策

乙戸小
平渡 司紗さん



答弁者 市民生活部長

乙戸小学校の学区は、住宅地や道路に街灯が少なく、夜の事件や事故が多くなるのではと不安を感じているようですが、乙戸小の学区は、全体的に犯罪や交通事故の少ない地域です。街灯も、約600か所に防犯灯が設置されています。

次に、小学校の児童クラブの不審者への対策ですが、市では学校や町内会などの防犯教室を通して被害に遭わないためのお話をしたり、皆さんが安心して登下校できるように青色防犯パトロール車を合計4台配置して、通学路などの見回りなどもしています。

また、緊急時の情報発信についてお答えします。警察署から、市に不審者の出没や事件発生の情報があったときは、教育委員会から学校へ連絡しますので、先生のお話をよく聞いて指示に従い、被害に遭わないよう十分注意してください。そして皆さんは、普段から人通りの少ない場所や暗がりなどを一人で歩かないなど、犯罪に巻き込まれないよう心がけてください。

市は、警察や学校、そして市民の皆さんと協力しながら安心して安全な土浦を作っていきます。



グリーンカーテン事業

環境

ごみ減量対策 温暖化防止対策

質問者

リサイクルと
ごみの減量化

後半議長

下高津小

清沢 晶さん



答弁者 市民生活部長

家庭からのごみの割合を重さで見ると、「紙類」が約4割となっています。皆さんが給食で飲んでいる牛乳のパックの量は1年間で、約21tとなり、これは約7万個のトレットペーパーにリサイクルできる量です。

ご提案の、紙ごみを「ちぎり絵」に活用するアイデアや学校の図工の時間などで再使用することは、大切なことだと思います。紙をごみ箱に入れる前に、もう一度リサイクルが可能かどうか考えてみてください。

次に、市では、将来新しい清掃センターを作る時、合わせてリサイクル施設を作る計画があります。ビン、缶を分別したり、燃えないゴミを細かく砕いたりする施設と、情報コーナーや見学、体験コーナーなど、皆さんに知識や興味を持っていただけるような施設にしたいと考えています。その資金としての「ベルマーク」のご提案ですが、これは教育に関する設備資金として役立てるもののため、学校でぜひ利用してください。

これからも、皆さんと一緒に、ごみを減らし、大切な資源を、ひいては地球を守るため、頑張っていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

質問者

市のリサイクル
への取り組み

真鍋小

豊澤 章汰さん



答弁者 五頭副市長

一人が1日に出すごみの量は、約1kgです。また、ごみ処理費用は1年間で約20億円が必要となり、毎日卵1個分(約60g)のごみを減らすと、年間約1億円の費用が削減できます。

現在、市では、ペットボトルやビン、缶乾電池、古布、紙類を、各町内から収集し、リサイクルしています。今年2月1日からは、スパーなどへマイバックを持っていくことで、レジ袋を受け取らない取り組みを始め、この4か月間で43tのごみと198tのCO₂が削減できました。

また、市民の皆さんと分別の方法・ごみ減量の話し合いや、清掃センターや埋立地の見学会などを行っています。

ごみの燃料化については、燃えるごみを固形化燃料として使用する方法が、いくつかの自治体で取り入れられてきました。自然発火による事故の発生などから、現在この方法を採用している自治体は少ないようです。

新たな取り組みとして、10月から使用済みの蛍光管を回収し、リサイクルする予定です。ご提案のポスターによる呼びかけも、ごみの減量やリサイクルを進めるうえで、とても良い方法だと思いますので、今後、検討したいと思います。

質問者

グリーンカーテン
事業

土浦小

上村 あずささん



答弁者 市長

グリーンカーテンは、夏の強い日差しを遮り室内の温度の上昇を防ぐために、つる性の植物を利用した日除けのことで

このグリーンカーテンには、植物の葉で作る日陰と根から吸い上げた水を蒸発されるとき周囲の温度を奪う「蒸散作用」という科学的な効果に加え、植物の緑や色とりどりの花を見て心がなごむ心理的な効果が期待できます。

市では、昨年グリーンカーテン事業を45か所の公共施設で取り組み、その結果、エアコンの使用を抑え電気使用量も削減することができました。今年には市役所本庁舎で、アサガオに加えて、ゴーヤも植えて実施しています。

このように、グリーンカーテンは誰もが簡単に取り組むことができ、効果も確実に現れることから、市では、花いっぱい運動のときに、サルビアなどの花の苗と一緒に、アサガオの種を配ってグリーンカーテンを街中に広げるように努めています。

皆さんも、植物を大切にして緑あふれる学校や家にご覧ください。その取り組みが地球温暖化を防止し、世界中の人たちや地球を救うことにつながります。



アクリルたわし作り

環境

水質浄化対策
外来魚対策

消防

火災現場到着

質問者

霞ヶ浦の

水質浄化

大岩田小
福原 瑠那さん



答弁者 市長

市が霞ヶ浦をきれいにするために取り組んでいる大きな事業は、公共下水道や農業集落排水施設の整備です。公共下水道や農業集落排水の整備や計画がない地域には、高度処理型浄化槽の普及に力を入れています。そのほかにも、工場から出る廃水や、川などの水質調査を毎月行っていて、新川では汚れの原因となる窒素やリンを吸い取ってくれるホテイアオイという植物を栽培しています。

また、水の大切さを学んでもらうために、親子で船に乗って霞ヶ浦の水質検査などを行ったり、桜川上流を探る「親子水の探検隊」などを行っていますので、このような水環境の学習に積極的に参加してみてください。

水質浄化のため家庭でできることは、アクリルたわしなどを使って洗剤を使う量を減らす、調理くずを流さない、油は流さず使い切る、町内の廃油回収に協力したり、紙などに染み込ませて処分するなどです。皆さんが今すぐにできることは、水を大切に使うこと、食べ物を残さないことだと思います。私たちが「霞ヶ浦のお医者さん」になって、できることから実践し、皆さんの力できれいな霞ヶ浦を取り戻しましょう。

質問者

霞ヶ浦のごみの

ポイ捨てと
外来魚の対策

上大津西小
平田 泰蔵さん



答弁者 市長公室長

市では霞ヶ浦の環境を少しでも良くしようと、35年前から毎年春と秋の2回、市民の皆さんにも協力していただき、霞ヶ浦清掃大作戦を行っています。そのほかには、霞ヶ浦の湖岸沿いにごみのポイ捨て防止の看板を設置し、釣り人や車で通りかかった人たちに呼びかけています。

外来魚についてですが、霞ヶ浦には良く知られているブラックバスやブルーギル、ペヘレイ、アメリカナマズなどが生息しています。これらの魚は、人が外国から持ってきて放流したものと考えられますが、それまで霞ヶ浦に住んでいた魚たちと餌やすみかをめぐる争ったり、弱い魚を大量に食べたりして、生態系を変化させています。そのため市では、今までの生態系を維持していくために、霞ヶ浦漁業協同組合連合会と協力し、外来魚の駆除を行っています。

駆除した外来魚のうち、アメリカナマズは市内で食べることが出来ます。「ず井」という名前の天井です。機会があったら食べてみてください。

霞ヶ浦を昔のようなきれいな湖に戻し、泳げる霞ヶ浦になるよう、みんなで頑張りましょう。

質問者

消防車の
火災現場到着

都和南小
除 亜弥さん



答弁者 消防長

市内には、消防自動車がいち早く災害の現場に到着できるように、4消防署、1分署、1出張所があります。計14台の消防自動車と6台の救急車がいつでも出動できるように常に準備をしています。

火災などの119番通報が入ると、自動的に、電話を掛けている場所の地図が表示され、そこから電話が掛ってきたか、すぐわかるようになっていきます。

このような中、残念なことには、電話が平成20年中で211件あり、通報どおりの場所に行っても、燃えている建物などが見当たらず、周辺を回って状況を確認するようないことも起っています。

出動は人工衛星の位置確認機能を使って、通報場所に近い消防自動車を選び出して命令を出します。消防自動車にもカーナビゲーションが装備され、その地図画面と音声案内により、出動する場所やほかの消防自動車の出場状況や通行止めなどの情報が分かるようになっていて、普段から勉強している知識と併せて、最短の適切な道路を選んで、より速く正確に到着できるようにしました。

これからも一刻も早く火災現場に到着し、被害を最小限に食い止める努力をしていきますのでご協力をお願いします。



川口運動公園

防災

都市整備

公園整備
バリアフリー

地域防災計画

質問者

地域防災計画

右廻小
箕輪 陸さん



答弁者 総務部長

市の地域防災計画は、災害を前もって防止するための「災害予防計画」と、災害が起きたときの「災害応急対策計画」、その後の普段の生活を早く取り戻すための「災害復旧計画」の3つに分かれ、皆さんの生命や財産を災害から守ることを目的としています。

小・中学校の耐震工事は、校舎や体育館の地震に対する安全性を調査した耐震診断の結果や建築した時期などを総合的に判断し、順番に行なっていくとと考えています。

小・中学校の防災対策では、防災倉庫を市内30か所に設置しています。この防災倉庫には、災害のときに避難された人たちのための非常食やミネラルウォーター、毛布、簡易トイレなどが入っています。なお、よりいっそうの安心のため、災害のときに、飲み物や食べ物などの提供を協力してもらええる民間会社と協定を結んでいます。

また、情報をいち早く、正確に伝えるため、地上15mの柱に取り付けたスピーカーから緊急な情報を流せる防災無線を今年と来年の2か年で市内全域に整備します。皆さんも日頃から災害に対する備えをしておいてください。

質問者

スポーツ広場の整備

都和小
樋熊 健太さん



答弁者 都市整備部長

サッカーでは日本代表がワールドカップ出場を決め、野球では多くの日本人選手が大リーグで活躍するなど、最近はスポーツ関係のニュースも盛んに報じられています。

また、スポーツを通してのコミュニケーションはいろいろな人とのかわりやチームワーク、努力して結果が出る嬉しさなど、さまざまな体験ができ、この体験の積み重ねが、人の成長にはとても大切なことと考えています。

市内でスポーツのできる広場や施設は、木田余や佐野子、田村沖宿などの運動広場と、川口、新治の運動公園などがあります。

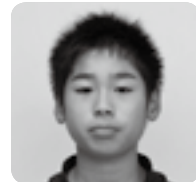
お住まいの近くでは、都和小学校のグラウンドや、都和南小学校の前の常名運動公園予定地に、一時的にグラウンドとして開放している常名運動広場、弁財天運動広場を使うことができます。

さらに、現在市で進めている常名運動公園は、面積25・4ha内に、キャッチボールやサッカー、ドッジボールなど、多くの人々が利用できる多目的広場の整備なども計画していますが、今後、具体的な整備にあたっては、多くの人のご意見を伺って進めたいと考えています。

質問者

バリアフリーのまちづくり

土浦第二小
海老原 卓郎さん



答弁者 市長

国では、すべての人たちが、安心して生活できる社会を目指し、平成18年12月に、「高齢者、障害者等の移動等円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)」を定めました。

市では、平成20年度に快適で安心・安全なまちづくりを進めるなかで、公共的な建物だけでなく、その中にゆくための道路整備などを盛り込んだ、「土浦市バリアフリー基本構想」を作りました。

この計画では、土浦駅、荒川沖駅、神立駅それぞれの駅周辺地区を中心に、駅や道路、公園、それらの施設を結ぶ経路などのバリアフリー化を進めるため、具体的な事業を決めました。歩道の段差を少なくすることをはじめ、歩道勾配や公園内のトイレの改善などがあり、今後、各事業者が整備スケジュールを定めて工事を実施することになっています。

高齢者や障害者などが安心して生活できるまちは、すべての人たちがこども、住みやすいまちですので、障害の有無、年齢、性別などにかかわらず利用しやすい都市や生活環境をつくるユニバーサルデザインの考え方を取り入れながら、まちづくりを進めていきます。



地域子育て支援センター
さくらんぼ「すくすくルーム」

保健福祉

少子化対策
医師不足

産 業

駅前再開発

質問者

保育所の
受け入れ状況と
少子化対策

荒川沖小
関口 仁さん



答弁者 保健福祉部長

市では、平成17年3月に、子育てを支援していく行動計画「つちうら新こどもプラン」を作成し、16年4月現在の保育所設置16か所、定員1450人を21年度までに19か所、1720人にするという目標を設定しました。20年4月の時点で民間保育所などの増設により、22か所、1780人となり、目標を達成しています。入所者数については、今年度で1769人、入所率99・4%となっていて、保育所を選ばなければ待たずに入所することが出来ます。

少子化対策については、子育て相談や情報交換などができる地域子育て支援センターおよび子育て交流サロン「わらべ」の運営や、未就園児をもつ親子が互いに保育を行える乳幼児家庭教育学級を開催しています。保育所では、「延長保育」や「一時預かり」、児童館では、子どもたちの安全な居場所づくりとしてたぐさんのイベントを実施しています。

また、経済的な支援として、小学生までの子どもを育てている家庭に支給する「児童手当制度」や乳幼児などの医療費を無料とする「マル福制度」などがあります。今後、少子化に対応した事業の充実を図っていきます。

質問者

医師が不足して
いませんか

穴塚小
笹本 恒一さん



答弁者 保健福祉部長

市の医師数は人口10万人当たり256・8人と全国・県平均を大きく上回っています。特に不足していると言われる小児科医、産婦人科医の数については、人口10万人当たりの小児科医は、市が21・6人、県が8・3人、産婦人科医は、市が18・8人、県が7・3人と、県平均を上回っていて、恵まれた状況です。

市では、医師会や歯科医師会などの協力で、日曜日や祝日に当番制で内科、外科、産婦人科、歯科の休日緊急診療を実施しています。そのほか、保健センターに併設している休日緊急診療所では、土・日曜日、祝日の夜間に内科・小児科診療を、日曜日、祝日の昼間と木・金曜日の夜間に小児科診療を行っています。

さらに、年間365日、午後6時から翌日午前8時まで、土浦協同病院、霞ヶ浦医療センター、東京医科大学茨城医療センターに、症状の重い救急患者の受け入れをお願いします。

また、土浦協同病院が救命救急センターとして、年間365日24時間体制で症状の重い救急患者の受け入れをしています。これからも、医師会や各医療機関と協力し、地域医療の充実を推進していきます。

質問者

土浦駅前周辺の
活性化

東小
齋藤 朱花さん



答弁者 五頭副市長

常磐線の東京駅延伸は、長い間の要望の結果、4年後の2013年に特急電車の乗り入れが実現し、これまで以上に便利になります。

新図書館建設を中心とした「土浦駅北市街地再開発事業」は、現在、建築資材の異質な値上がりや景気の悪化などで建設を休んでいる状況ですが、経済の状況などをみながら施設整備を進めていきたいと考えています。

そのほか、間もなく駅ビルも「ベルチ土浦」としてオープンするほか、駅前通りに季節ごとのペナントを掲げたり、うらら広場には自由に休憩できるパラソル付きベンチやフラワーポッドを設置するなど、子どもからお年寄りまで、まちをゆつくり散策できるように取り組んでいます。

また、古くからのイベントに加え、地元の商店街や小・中学生、市民団体の皆さんに参加をいただき「土浦まちなか元氣市」や「キッズマーケット」などを開催してまちのにぎわいづくりに努めています。このように、皆さんのご協力をいただき、駅前をはじめとしたまちの活性化に取り組んでいますので、みんなのゆるさで「土浦」が元気に輝くまちでありつづけるよう応援してまいります。



産 業

農業後継者問題

建 設

水路安全対策
歩道橋点検整備

質問者

農業後継者対策

上 大津東小

高 奇 鈴巳さん



答弁者 産業部長

霞ヶ浦湖岸にハス田が一面に広がる本市は、日本一のれんこん産地となっておりますが、農家数はこの10年間に24%も減少し、農業をする人も高齢化し、60歳以上の割合が49%と約半分を占めています。日本の食料自給率が40%と低い中で、食料を生産する農家が減り高齢化していくと、農作物の生産ができなくなってしまう。

市では、農業を続けていく農家に、農作物を作れなくなつた水田や畑を集めて利用してもらう事業や、若い人が農作業をできるだけ楽にできるように、農業機械の整備や水田などの区画を整理する事業にも取り組んでいます。

ほかにも、消費者の皆さんに喜んでもらえるよう、魅力ある農作物や新品種、栽培技術の導入などを専門家の力を借りながら進めています。こうした中、ほかの仕事から農業に就く人も増え、この3年間で27人が新たに農業を始めています。これからも、私たちの食料を生産する農業をやってみたい方を、一人でも多く育てていきたいと思っています。皆さんの中からも、土浦市の農業を支えてみたいという方が出てきてくれることを期待しています。

質問者

水路の安全対策

菅谷小

香 取 智子さん



答弁者 建設部長

先日、ご質問の場所について、現在の状況を確認してきました。この場所は、通学登校班の集合場所として利用されているようですが、水路への落下を防ぐ対策が取られていない状態でした。

それでは、水路に落ちないようにするためには、どうすればよいのかと検討した結果、2つの案を考えました。1つ目は、道路と水路の間に転落防止のためのフェンスを設置する方法と、2つ目は、現在の水路を蓋付きのコンクリート製の水路に改良し、道路として使用できる範囲を広げる方法です。

しかし、いずれの方法で整備を実施してもそれぞれ問題もあります。1つ目のフェンスを設置したときは、道路と水路が分断されて道路の幅が狭くなり、自動車などとすれ違うときに危険が生じます。

また、2つ目の蓋付きの水路に改良すると、水路を管理している組合や水路を利用している人たちなどの関係者と話をし、許可を得なければなりません。

市ではどのような安全対策が良いのか考えていきますが、通学登校班の皆さんも、別の安全な集合場所について、相談・検討をしてください。

質問者

歩道橋の点検
および修理

藤沢小

来 栖 直輝さん



答弁者 建設部長

現在、市内には、歩道橋が18か所あります。交通量が多く幅の広い道路に信号機付きの横断歩道を作ると渋滞の原因となるので、渋滞を避け皆さんが安全に道路を渡れる有効な方法として歩道橋は設置されています。設置場所としては、周辺に学校、病院などがあり、児童・生徒や多くの人たちが道路を横断するときに安全確保が必要なおところです。

ご質問の歩道橋は、そのひとつで、昭和43年8月に国道125号の藤沢小学校正門前に設置されました。設置後40年を経過したため、手すりの一部が錆びるなど、腐食が生じていますが、鋼製で全体を支えている道路両側の支柱はしっかりといる状態で、崩れる心配はありませんので安心してください。

これら歩道橋の点検・修理などの管理は県が行っています。定期的にはパトロールも実施していて、通路部分などに損傷があれば、その都度、修理を行っています。先月も、通路部分のタイルブロックを修理したと聞いています。

今後も地元の方や学校の友だちが、安心して利用できるよう、県にお願いしていきます。



市政運営

税金

教育

学校給食
幼稚園受け入れ

市の税金の 使われ方

質問者

山ノ荘小
矢ノ口 暁葉さん



答弁者 瀧ヶ崎副市長

誰もが健康で、豊かに暮らせるよう、必要なお金を皆で出し合うことが税金の仕組みです。市に納められる税金を「市税」と言い、昨年は約245億円納められました。今年の市税収入は約235億9千万円を見込んでいて、昨年の市税額を比べると、世界中の不景気の影響で約9億円が減ると見込んでいます。

税金の使われ方は、最も金額の大きい福祉費が約121億円で、生活に困っている方の援助、子どもやお年寄り、障害者への支援に使われます。次に大きいものは道路や下水道の整備などの土木の費用です。また皆さんに関係のある教育費は、授業用パソコンの整備、学校の修繕などに使われます。大地震のときなどに避難場所となる体育館を、大きな地震にも耐えられるようにする工事が、今年も山ノ荘小学校を含む8つの小学校で予定されています。

不景気で市税収入が少なくなっても、仕事のやり方を見直し、皆さんが必要とする事業を少ないお金で大きな成果が出るよう努力していきます。皆さんも学校での節水や節電に心がけてください。住んでいてよかったですと誰もが満足できる土浦となるように、ご協力をお願いいたします。

学校給食の食べ残しを減らすために

質問者

前半議長
神立小
三輪 祥子さん



答弁者 教育長

皆さんの給食の約20%が食べ残しとして、給食センターに戻ってきます。そこで、食べ残さないようなメニューを、栄養士が栄養量やカロリーを考えて、各学校の給食主任の先生たちと決めていきます。皆さんの好きな食材の肉やツナを加えるなど、食べやすい味付けや、リウエスト給食の人気メニューを取り入れたり、給食時間に、「食べ物の働きや栄養」のお話をするなど、給食に興味や関心を持って食べてもらえるようにおいしい給食作りに取り組んでいます。

次に、食べ残した給食は昨年度1年間に、12万8700kgありました。このうち約1万7500kgをインボタの工サとして利用し、残りは生ごみとして焼却処分し、費用が394万8000円もかかりました。食べ残しを有効に活用するために、堆肥化をして学校の花壇の肥料にするなどの準備をしています。そのほかに、使用済みの食用油はインクやペンキに混ぜられ、新聞の文字や道路の白線などに再利用されています。

これからも、喜んで食べてもらえるパランスの良い給食を作っていきますので、皆さんも感謝の気持ち忘れずに、残さず食べてください。

市内の幼稚園の 受け入れ状況

質問者

中村小
岩佐 歩野香さん



答弁者 教育次長

1つ目の質問の、市立幼稚園の受け入れ状況についてですが、市内には現在、市立幼稚園が6園あり、それぞれの幼稚園で毎年70人の入園児を募集しています。ここ数年の入園を希望する人数は、募集人数を下回っていて、いずれの幼稚園でも、誰でも希望すれば入園できます。ほかの市町村と比べても、最近の市立幼稚園は、入園しやすい状況にあると思います。

次に、幼稚園の場所についてですが、市内には6つの市立幼稚園のほか16の私立幼稚園がバランスよく建てられています。また、市立幼稚園と私立幼稚園は、協力して、それぞれ入園を希望する子どもたちを受け入れることになっています。市では、市立幼稚園に約350人、私立幼稚園に約2480人の園児が通っています。

最後に、保育年数についてですが、市立幼稚園は「自分のことは自分でできる」満4・5歳児を対象とした幼稚園教育を伝統的に行っています。私立幼稚園では3年保育も行っていますが、市立幼稚園では今お話ししたような理由から、2年保育を続けていきたいと考えています。



答 弁 者 紹 介



市長
なかがわ きよし
中川 清



副市長
たきがさき ひろしげ
瀧ヶ崎 洋之



副市長
ごとう ひであき
五頭 英明



教育長
とみなが よしふみ
富永 善文



市長公室長
こいずみ ひろし
小泉 裕司



総務部長
くぼにわ てるお
久保庭 照雄



市民生活部長
はなり ゆういち
羽成 祐一



保健福祉部長
おぬき としお
小貫 俊男



産業部長
はなわ よしき
塙 佳樹



建設部長
あおやま よしお
青山 良夫



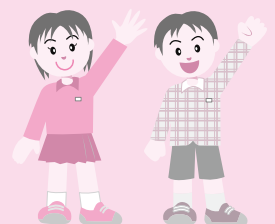
都市整備部長
とうごう かずお
東郷 和男



教育次長
ながぬま たつし
長峰 辰志



消防長
どい ふみお
土肥 文夫



子ども記者クラブ

子ども模擬議会の取材を通して「見る・聞く・書く・表現する力」を育てることを目的に作られた「子ども記者クラブ」は、今年で7回目を迎えました。子ども記者たちは、現役の新聞記者から取材に当たっての心構えや撮影のポイントなどを教わり、議員の質問や答弁の内容を熱心に取材し、同じ学校の記者と協力して記事を完成させました。

子どもたちは、初めて体験した取材活動から、「文章にまとめることの難しさ、人に伝えることの大切さ」など、さまざまなことを学ぶことができたのではないのでしょうか。

1 取材のポイントを学ぶ

現役の新聞記者から、取材をするときの注意事項や記事作成のコツを学びました。



平成21年 子ども記者クラブメンバー



- ① 鈴木 風花さん (下高津小)
- ② 上久保 更紗さん (東小)
- ③ 生田目 駿さん (下高津小)
- ④ 須田 眞史さん (東小)
- ⑤ 濱口 明日香さん (土浦小)
- ⑥ 吉田 篤史さん (土浦小)
- ⑦ 原 響子さん (真鍋小)
- ⑧ 長峰 郁弥さん (真鍋小)
- ⑨ 富永 暁さん (大岩田小)
- ⑩ 深澤 拓馬さん (大岩田小)
- ⑪ 佐野 奈穂さん (大塚小)
- ⑫ 久家 美里さん (大塚小)
- ⑬ 小林 樹也さん (都和小)
- ⑭ 榎澤 沙也可さん (大塚小)
- ⑮ 川西 健矢さん (荒川沖小)
- ⑯ 清水 琳さん (都和小)
- ⑰ 砂田 直哉さん (荒川沖小)
- ⑱ センティサック アイリスさん (土浦第二小)
- ⑲ 葦田 薫乃さん (中村小)
- ⑳ 栗山 智史さん (中村小)

2



議場での取材

議場の傍聴席で一生懸命取材しました。

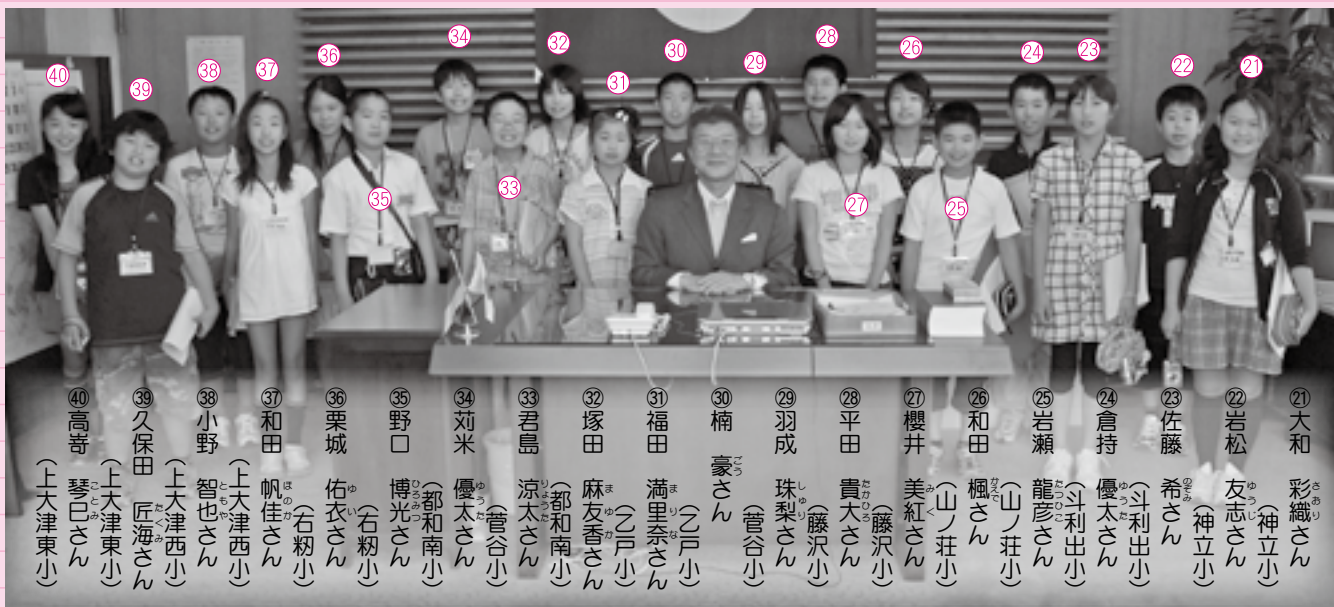
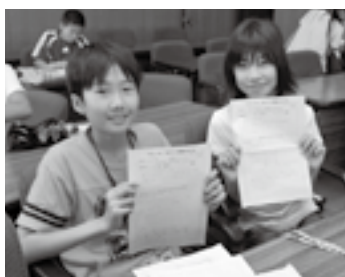


3



取材内容を記事にする

取材したメモの要点を整理し、同じ学校の記者と相談しながら質問に対する答弁を記事としてまとめました。



- ④⑩ 高奇 (上天津東小)
- ④① 高奇 (上天津東小)
- ③⑨ 久保田 (上天津東小)
- ③⑧ 久保田 (上天津東小)
- ③⑧ 小野 (上天津西小)
- ③⑦ 小野 (上天津西小)
- ③⑦ 和田 (帆佳さん)
- ③⑥ 和田 (帆佳さん)
- ③⑥ 栗城 (佑衣さん)
- ③⑤ 栗城 (佑衣さん)
- ③⑤ 野口 (博光さん)
- ③④ 野口 (博光さん)
- ③④ 刈米 (優太さん)
- ③③ 刈米 (優太さん)
- ③③ 君島 (涼太さん)
- ③② 君島 (涼太さん)
- ③② 塚田 (麻友香さん)
- ③① 塚田 (麻友香さん)
- ③① 福田 (満里奈さん)
- ③① 福田 (満里奈さん)
- ③① 楠 豪さん (菅谷小)
- ③① 楠 豪さん (菅谷小)
- ②⑨ 羽成 (珠梨さん)
- ②⑨ 羽成 (珠梨さん)
- ②⑧ 平田 (貴大さん)
- ②⑧ 平田 (貴大さん)
- ②⑦ 櫻井 (美紅さん)
- ②⑦ 櫻井 (美紅さん)
- ②⑥ 和田 (山ノ莊小)
- ②⑥ 和田 (山ノ莊小)
- ②⑤ 岩瀬 (龍彦さん)
- ②⑤ 岩瀬 (龍彦さん)
- ②④ 倉持 (優太さん)
- ②④ 倉持 (優太さん)
- ②③ 佐藤 希さん (斗利出小)
- ②③ 佐藤 希さん (斗利出小)
- ②② 岩松 友志さん (神立小)
- ②② 岩松 友志さん (神立小)
- ②① 大和 彩織さん (神立小)
- ②① 大和 彩織さん (神立小)